

相模原市が発行する「グリーンボンド」への投資表明について

[株式会社村内ファニチャーアクセス（代表取締役社長：村内健一郎、以下 「当社」）]
は、このたび、相模原市が発行する「グリーンボンド」に投資したことをお知らせします。

「グリーンボンド」は、環境改善効果を有するグリーンプロジェクトに調達資金の充当先を
限定して発行される債券です。

本債券のフレームワークは、国際資本市場協会 (International Capital Market Association: ICMA)
が定義する「グリーンボンド原則 2021」、及び「環境省グリーンボンドガイドライン (2022
年版)」への適合性について、株式会社格付投資情報センター (R&I) から確認を受け、セカ
ンド・パーティ・オピニオンを取得しております。

相模原市は、SDGs の目指す持続可能な社会の実現に向け、令和 2 年 9 月に政令指定都市
として初めて「さがみはら気候非常事態宣言」を表明するとともに、令和 3 年 8 月に「さ
がみはら脱炭素ロードマップ」を策定し、脱炭素社会の実現に向け様々な取組みを進めてい
ます。

本債券の発行による調達資金は、集中豪雨等からの安全を守る取組みや、温室効果ガスの
排出抑制等に関する具体的な施策を推進するための事業（下表）に充当されます。

プロジェクトカテゴリー と環境目標	主なプロジェクト
省エネルギー (環境目標:気候変動の緩和)	- 市有施設における高効率機器の導入 - 市有施設の建設・改修
再生可能エネルギー (環境目標:気候変動の緩和)	市有施設への再生可能エネルギー設備導入
汚染防止と管理 (環境目標:汚染防止と管理)	- 下水道関連事業 - 一般廃棄物最終処分場における地下水のモニタリング に必要な観測井の電気設備等の移設
生物自然資源及び土地利用に係る 環境持続型管理 (環境目標:気候変動への適応)	- 緑地保全用地の取得 - 公園の整備(樹木管理等) - 良好な水辺空間の形成に資する事業
気候変動への適応 (環境目標:気候変動への適応)	- 河川の改修(護岸改修、浚渫) - 土砂災害対策 - 道路の整備 - 下水道関連事業

当社は、ESG 投融資を通じて、持続可能な社会の実現に向けて、社会的責任を果たしてま
いります。

以上